

1 教室環境チェック (改善されていると思う項目に○)

担任 (木谷 俊彦)



教室環境改善

1 基本的な清掃と整理整頓がされているか?	▲
2 安全への配慮がされているか?	○
3 感覚刺激への配慮がされスッキリしているか?	▲
4 学級や授業で大切にしていることが見て分かるか?	○
5 生活や学習の見通しや動線が見て分かるか?	○
6 必要な学習の成果や掲示が適宜されているか?	○
7 掲示の場所や方法にルールはあるか?	○

2 学級の実態

- ・言葉や簡単な文字による提示により、見通しをもって活動することができる。
- ・身辺処理については、自立している生徒と言葉による指示・支援が必要な生徒がいる。
- ・活動環境や時間、行動に関するこだわりを有することや、その時々心理状況、課題の内容によっては、学習したり集団行動に取り組んだりすることが難しい生徒がいる。
- ・友達の行動や言動が気になってしまい、今自分のやるべきことに取り組むことが難しいことがある。
- ・一日のスケジュールや活動時間が気になる生徒がいる。
- ・気持ちが不安定な際に一人になれる場所、空間を必要とする生徒がいる。

3 特に工夫している部分・ホワイトボードや掲示物にはイラスト等を用い使う物などを配置し、見て分かりやすく、見通しをもちやすいように配慮している。

4 改善の経緯 (1) 4~5月頃の教室環境とその頃の児童生徒の様子



横1列の机の配置



個別エリアの設定



現在時刻、次の活動の時刻の提示

<改善(継続)のポイント>

- ・活動内容、時間の見通し
- ・安心できる環境作り (個別エリア、ブース)
- ・他を意識 (モデル)

(2) 12月現在の教室環境とその頃の児童生徒の様子 (自分の活動に集中できる、安心できる学習環境作り。)

個別ブースによる学習



机の配置の変更 (他を意識したり、友達の活動を見たりする。)



<今後の改善など>

- ・年度末に向け、教材や物品が増えるため、物の整理が必要。
- ・教室外の活動エリア、場面の設定。